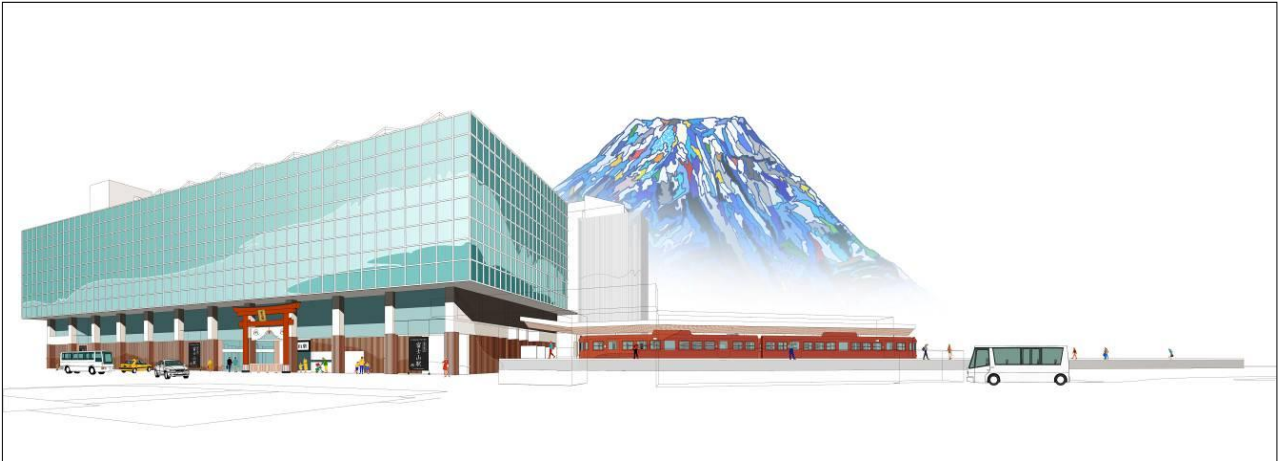




～7月1日 富士急行線富士吉田駅から駅名変更～

「富士山駅」誕生で、富士山へのアクセスが変わります！



（駅外観イメージ）

DESIGNED & ILLUSTRATED BY EIJI MITOOKA + DON DESIGN ASSOCIATES

富士急行株式会社（本社：山梨県富士吉田市、社長：堀内光一郎）は、7月1日（金）富士急行線 富士吉田駅の名称を変更し、『富士山駅』が誕生いたします。

デザイナー水戸岡鋭治氏の全面的なサポートのもと、富士山の玄関口として、自然環境に恵まれた「富士山」に一番近い鉄道「富士急行線」にふさわしい健康的で魅力的な公共空間となるよう、駅施設の一部リニューアルを実施いたします。

また、富士山観光のアクセスを整備する一環として、富士山五合目登山バスの運行経路および時刻を原則として富士山駅始発となるよう変更するとともに、「吉田口登山道一合目からの登山」に便利な「馬返しバス」の新規運行を行います。

施設およびバス経路・時刻の詳細につきましては下記をご参照ください。

今後、富士吉田市や商工会議所、地元商店街などの地域と連携し、富士山駅を起点とした街めぐり散策ルートの整備や、共同イベントの企画などにも取り組んでまいります。

記

1. 駅施設リニューアルについて

（1）各施設のご紹介

■駅前広場

富士山の玄関口にふさわしいシンボルとして、高さ約7メートル、朱塗りの大鳥居を設置します。

富士山の神である「木花咲耶姫（コノハナノサクヤヒメ）」を祀る「北口本宮富士浅間神社」が富士山吉田口登山道の入口にあたっていることに倣ったものです。



(大鳥居イメージ)

DESIGNED & ILLUSTRATED

BY EIJI MITOOKA + DON DESIGN ASSOCIATES

■コンコース・プラットホーム

待合室をコンコースに移設し、新たに四方をガラス張りとした、開放感あふれるデザインとしました。

プラットホーム上には、電車を待つ間に、ちょうど富士山を正面に仰ぐ位置で眺望をお楽しみいただけるよう、新たに「展望デッキ(仮称)」を設置します。



(コンコースイメージ)



(プラットホームイメージ)

DESIGNED & ILLUSTRATED BY EIJI MITOOKA + DON DESIGN ASSOCIATES

■ターミナルビル

駅周辺では最も高い建物である6階建てターミナルビルの屋上部分には、ウッドデッキにベンチやテーブル、緑の植栽を配した「屋上展望テラス(仮称)」を設置します。左右に大きく裾野を広げた秀麗な富士山の姿を、遮るものなく正面に望むことができます。



(屋上展望テラスイメージ)

DESIGNED & ILLUSTRATED BY EIJI MITOOKA + DON DESIGN ASSOCIATES

※本リリース中のイラストはすべて完成イメージとなります。

■サイン類

富士山の自然環境との調和を意識し、各施設リニューアルにあたっては、「木」を多用した意匠となっており、サイン類についても、深いブラウンを基調としたものに統一いたします。

また、外国からのお客様がご利用しやすいよう、コンコースの列車出発案内表示板および自動券売機については液晶ディスプレイ方式による英語・中文簡体字・韓国語・日本語の4か国語に対応した装置を3月より先行して導入済みです。また、プラットホーム上の駅名看板についても同様に4か国語対応となります。

■ショップ・フードコート

「富士山周辺の恵みを集めた市場(マルシェ)」をイメージとして、富士山周辺の名産品を集めたショップを、コンコース付近に新たに設置いたします。

また、ターミナルビル地下1Fの既存フードコートのメニュー構成を見直し、地元名物「吉田のうどん」をはじめとした富士山麓の名物グルメを集めてご提供します。地元市町村発行の観光情報資料などを提供する情報発信スペースも併設いたします。

(2)水戸岡鋭治氏について

ドーンデザイン研究所主宰。

JR九州の新幹線「つばめ」や特急列車、博多駅ビル屋上「つばめの杜ひろば」、和歌山電鉄貴志川線の「たま電車」などのデザインを手がけられた日本屈指のデザイナーです。

これまで水戸岡氏に手掛けて頂いた、当社施設・車両は以下の通りです。

- 富士急行線「富士登山電車」ならびに下吉田駅
- 身延山ロープウェイ
- オープン型観光バス「KABA BUS(カバ バス)」
- 水陸両用バス「YAMANAKAKO NO KABA(ヤマナカコ ノ カバ)」

(3)リニューアルに係る総工費

2億円(概算)

2. バス運行経路・時刻変更について

(1)富士山五合目(富士スバルライン五合目)行き登山バス

富士山駅始発を新設いたしました。(一部河口湖駅始発となります。)

また、河口湖温泉宿泊客の利便性を鑑み、五合目からの復路は全便河口湖駅行きとなります。(一部富士山駅行きとなります。)

(2)馬返しバス

富士山に山岳信仰の対象として登る、いにしへの「富士講」に倣い、近年静かな人気を呼んでいる一合目からの富士登山に便利なバスとして、7月16日(土)より新規に運行を開始します。

富士山吉田口登山道一合目手前にあたる「馬返し」へはもちろん、北口本宮富士浅間神社や中の茶屋など、登山道沿いの名所散策にも、便利にご利用いただけます。

■富士山五合目(富士スバルライン五合目)行き登山バス時刻表 ※平成23年7月1日より適用予定。認可申請中。

富士山駅発	河口湖駅発	富士北麓駐車場発	富士山五合目着	富士山五合目発	富士北麓駐車場着	河口湖駅着	富士山駅着
—	7:20	7:35	8:20	8:30	9:10	9:25	—
—	8:20	8:35	9:20	9:30	10:10	10:25	—
9:30	→	9:45	10:30	10:40	11:20	11:35	11:45
9:50	→	10:05	10:50	11:10	11:50	12:05	12:15
—	10:10	10:25	11:10	11:30	12:10	12:25	—
10:40	→	10:55	11:40	12:10	12:50	13:05	13:15
11:10	→	11:25	12:10	12:30	13:10	13:25	—
11:50	→	12:05	12:50	13:10	13:50	14:05	14:15
—	12:20	12:35	13:20	13:30	14:10	14:25	—
12:50	→	13:05	13:50	14:10	14:50	15:05	15:15
13:40	→	13:55	14:40	14:50	15:30	15:45	—
14:40	→	14:55	15:40	15:50	16:30	16:45	—
15:40	→	15:55	16:40	16:50	17:30	17:45	—
16:40	→	16:55	17:40	17:50	18:30	18:45	—
17:50	→	18:05	18:50	19:00	19:40	19:55	—
18:50	→	19:05	19:50	20:00	20:40	20:55	—
20:10	→	20:25	21:10	21:20	22:00	22:15	—
21:10	→	21:25	22:10	22:20	23:00	23:15	—

運行期間:7月1日～8月31日の間 毎日運行。

河口湖駅発	富士山駅発	富士北麓駐車場発	富士山五合目着	富士山五合目発	富士北麓駐車場着	河口湖駅着	富士山駅着
9:40	9:50	→	10:45	11:40	→	12:35	12:45
—	10:50	→	11:45	12:40	→	13:35	13:45
—	11:50	12:05	12:50	13:40	14:20	14:35	14:45
—	12:50	→	13:45	14:40	→	15:35	15:45
—	13:50	14:05	14:50	15:40	16:20	16:35	16:45

運行期間:9月1日～12月4日、12月29日～1月3日、3月17日～4月1日の間 毎日運行。

■馬返しバス 時刻表 ※平成23年7月16日より適用予定。認可申請中。

富士山駅発	浅間神社発	中の茶屋入口発	馬返し着	馬返し発	中の茶屋入口着	浅間神社着	富士山駅着
10:00	10:10	10:20	10:30	10:30	10:40	10:45	10:55
11:00	11:10	11:20	11:30	11:30	11:40	11:45	11:55
12:00	12:10	12:20	12:30	12:30	12:40	12:45	12:55
13:00	13:10	13:20	13:30	13:30	13:40	13:45	13:55
14:00	14:10	14:20	14:30	14:30	14:40	14:45	14:55

運行期間:7月16日～8月31日の間 毎日運行。9月1日～9月25日は土日祝日のみ運行。

(3)バス時刻・路線についてお客様からのお問合せ先

富士急山梨バス株式会社 0555-72-6877

以 上

本プレスリリースに関するお問い合わせは

富士急行株式会社社長室(広報担当) 0555-22-7113

富士急行株式会社営業推進室(広報担当) 03-3376-1115

までお願いいたします。

富士山駅リニューアル記念式典および報道関係の方向け内覧会を7月1日(金)当日に実施する予定です。
是非ご取材いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

※式典および内覧会の詳細、施設についての追加情報は、6月中旬に改めてお知らせする予定です。